

令和3年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
直播研究会 開催要領

東北農業試験研究推進会議作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、水稻の直播栽培に係る解決すべき課題、試験研究成績、研究計画・手法等について関係者間の情報交換と専門的な討議を行うことにより、東北地域における関連試験研究の適確かつ円滑な推進、及び関係する研究者の資質向上をはかる。

2. 開催日時 令和4年1月25日（火）9：30～12：00

3. 開催場所 農研機構東北農業研究センター(Web開催、Teamsで開催予定)
〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4

4. 検討議題

研究会テーマ「NARO方式乾田直播栽培の普及拡大と北海道空知地域での取り組み事例」

1) 話題提供

(1) NARO方式乾田直播栽培の現状と今後の普及拡大について

農研機構東北農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム長 古畑 昌巳氏

(2) 北海道雨竜郡妹背牛町における取り組みについて

(株)辻村農場代表取締役 辻村 靖氏

(3) 北海道岩見沢市における取り組みについて

(有)新田農場代表取締役 新田 慎太郎氏

(4) 総合討論

2) 各県における令和3年度水稻直播栽培の生育概況とその対応について

3) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人及び公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、その他部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター研究推進部技術適用研究チーム 古畑昌巳

所在地：〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4

Tel：019-643-3585、Fax：019-641-7794、E-mail：furuhata@affrc.go.jp

7. その他

新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の対応をお願いします。

- ・リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行および発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。
- ・運営事務局は出席者名簿を作成し、万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。